

2022 年度 キャンパスライフに関するアンケート調査 (結果概要のフィードバック)

キャンパスライフに関するアンケートへのご協力をありがとうございました。
本アンケートは、「学生生活の実情」、「充実した学生生活を送るための課題」を把握し、
学生支援の在り方を検討することを目的に、毎年 7 月下旬から 8 月上旬にかけて行わ
れる前期末ガイダンス時に実施しています。

本アンケートの対象は、看護学部（347 人）、人間福祉学部（66 人）、助産学専攻科
（7 人）の全学生（420 人）で、この度の回答率は 96.7%（406 人）でした。

結果の概要と皆さんから寄せられたご意見に対するコメントをお知らせいたします。
皆さんからいただいた貴重なご意見をもとに大学と学生委員会で協力しながら、改善を
試みていきます。

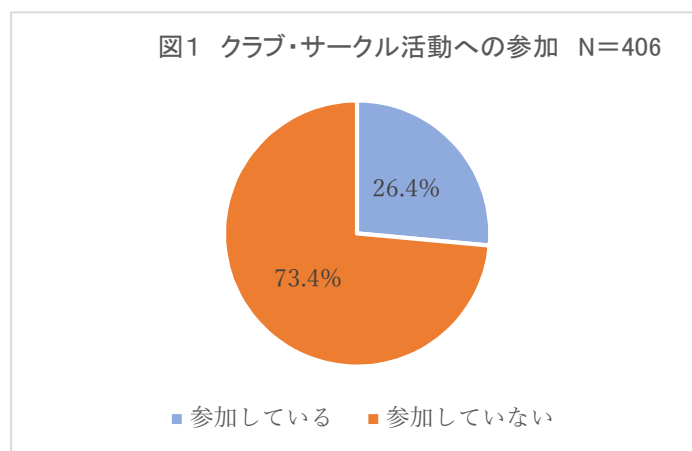
(2023 年 1 月 佐久大学 学生委員会)

1. キャンパスライフ

1) クラブ・サークル活動の参加状況 (図 1)

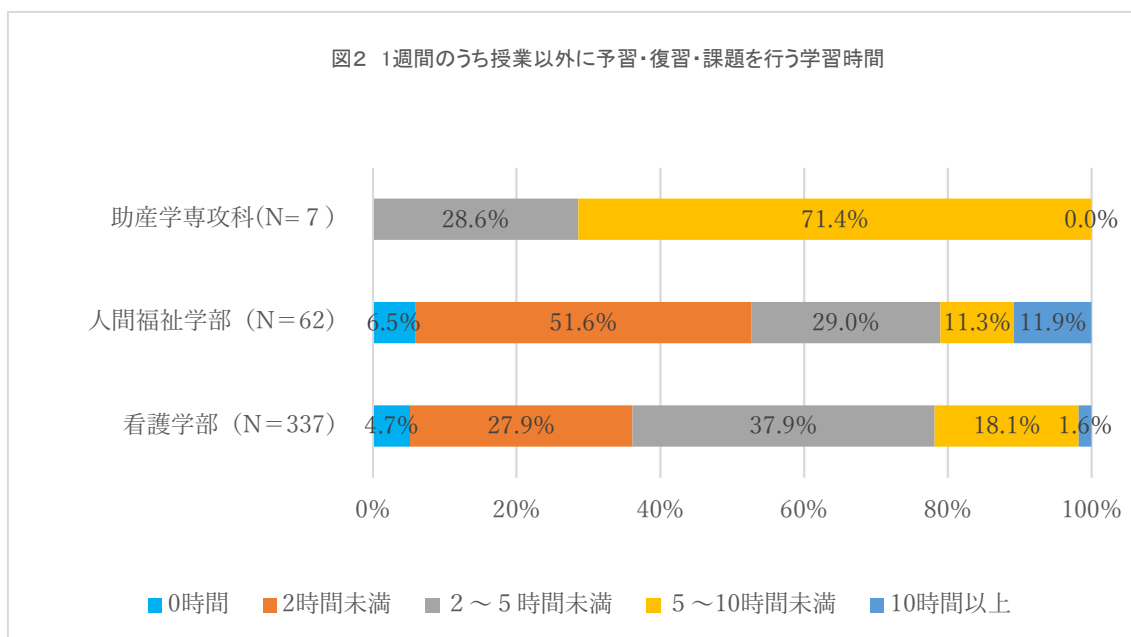
クラブやサークル活動に参加している学生は全学生の 26.4% でした。

今後まだしばらくはコロナ禍によりクラブ・サークル活動に制限があることが予想され
ますが、クラブ・サークルの活動を継続できるようにサポートいたします。



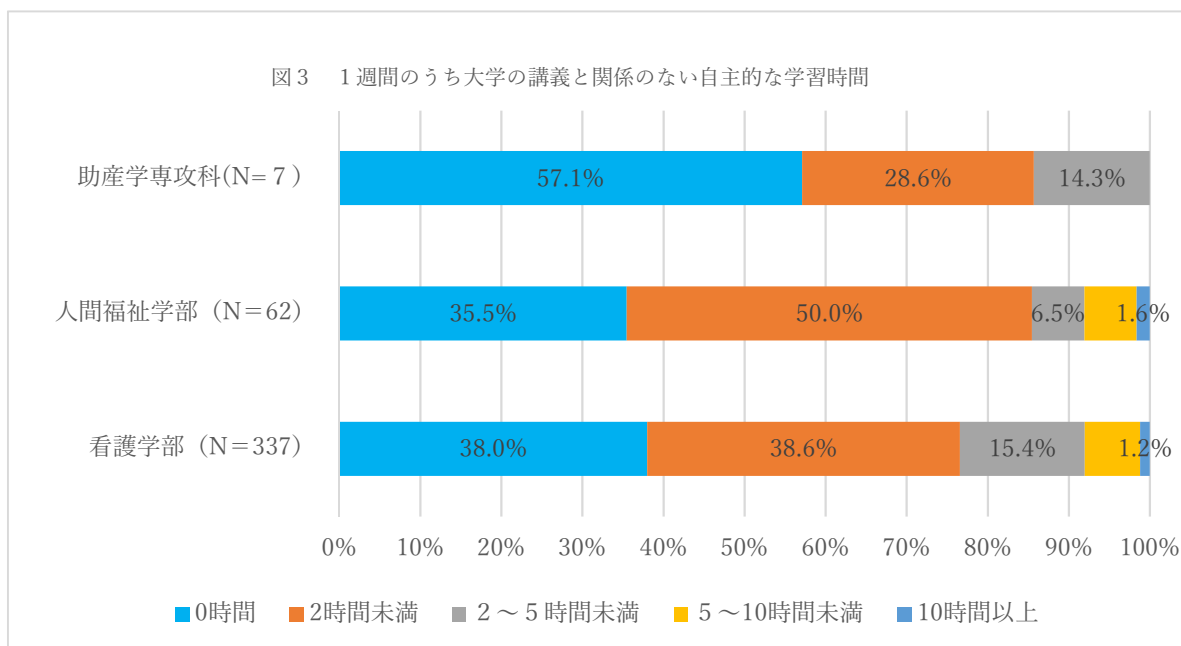
2) 1週間のうち予習・復習・課題を行う時間 (図2)

授業の予習・復習・課題を行う時間について、助産学専攻科以外、週5時間未満が約8割弱を占めていました。自己学習は単位修得や国家試験の合否に影響しますので、学習習慣が定着するようにサポートしていきます。



3) 自主的な学習時間 (図3)

自主的な学習時間について、2時間未満が7～8割を占めていました。皆様の主体的、能動的な学習ができるようサポートしていきます。

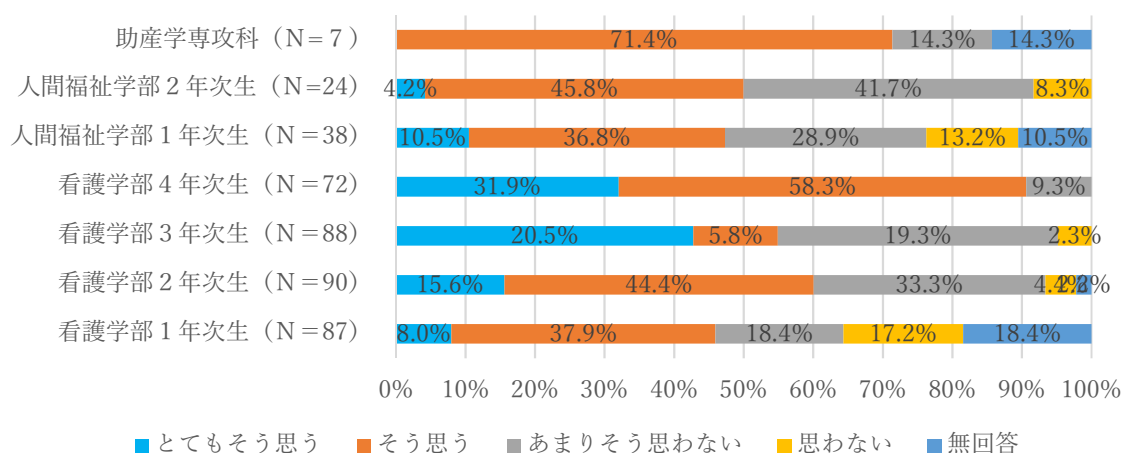


2 学生支援

1) キャリア開発支援 (図4)

高学年ほどキャリア開発支援プログラムが効果的であるという結果が見て取れます。今後も早い時期から卒業後の進路について考えられるようサポートしていきます。

図4 キャリア開発支援プログラムを利用して実習や就職の準備ができた

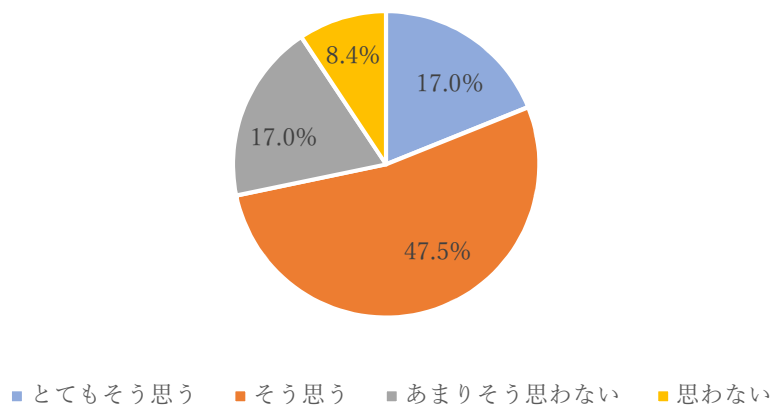


2) チューター制度 (看護学部)・グループ担当制 (人間福祉学部) について

① 教員との必要な相談ができたか (図5)

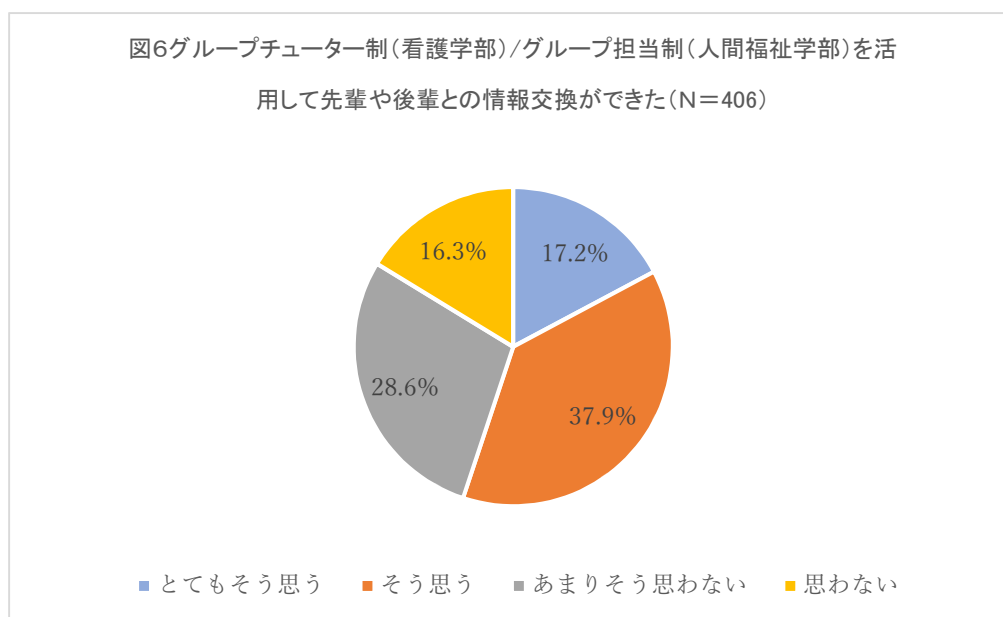
チューター制度、グループ担当制を活用して、教員との必要な相談ができたかについて、「とてもそう思う」、「そう思う」と回答した方が合わせて約6割でした。今後より一層教員と必要なときに相談できる体制を引き続き整えていきます。

図5 グループチューター制(看護学部)/グループ担当制(人間福祉学部)を活用して教員と必要な相談ができた(N=406)



② 先輩や後輩との情報交換（図6）

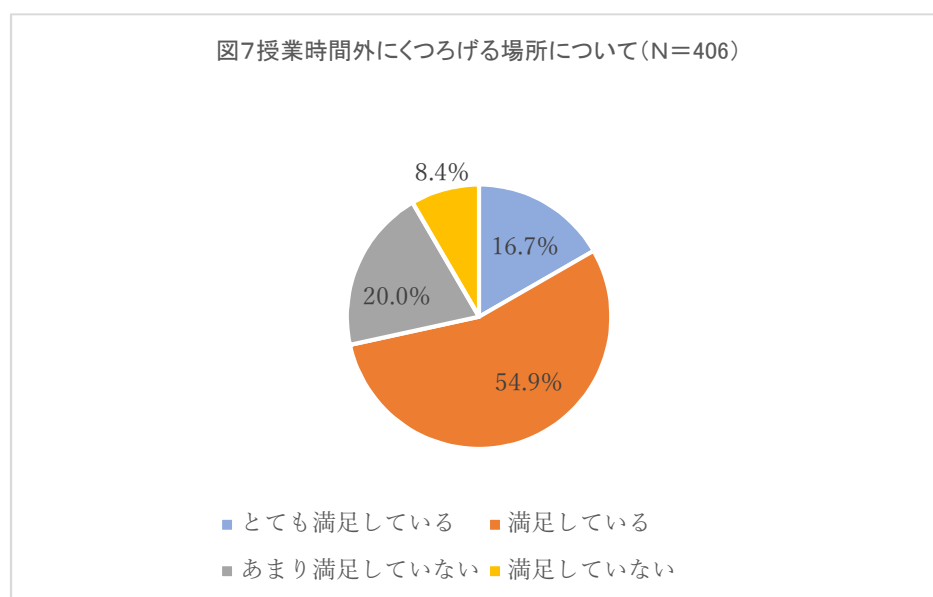
チューター制度、グループ担当制を活用して、先輩や後輩との情報交換ができたについて、「とてもそう思う」、「そう思う」と回答の方が合わせて55.1%でした。今後、チューター制度、グループ担当制が「縦の交流」ができるようにサポートしていきます。



3 授業時間外にくつろげる場所について（図7）

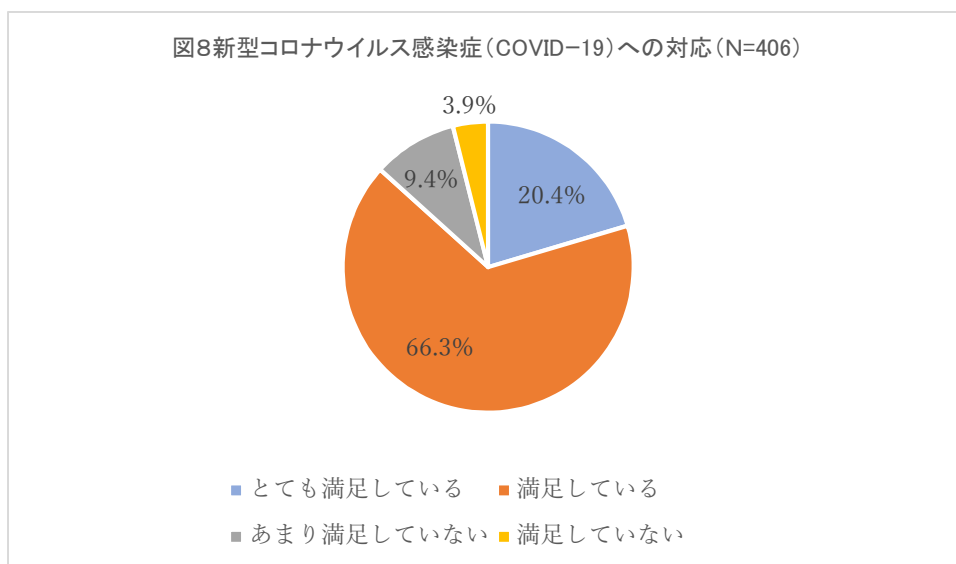
授業時間外にくつろげる場所について、「とても満足している」、「満足している」と回答の方が合わせて約7割でした。

学生の皆さんがより一層学内でリラックスして過ごせるように、環境を整備していきます。



4 新型コロナウイルス感染症対策（図8）

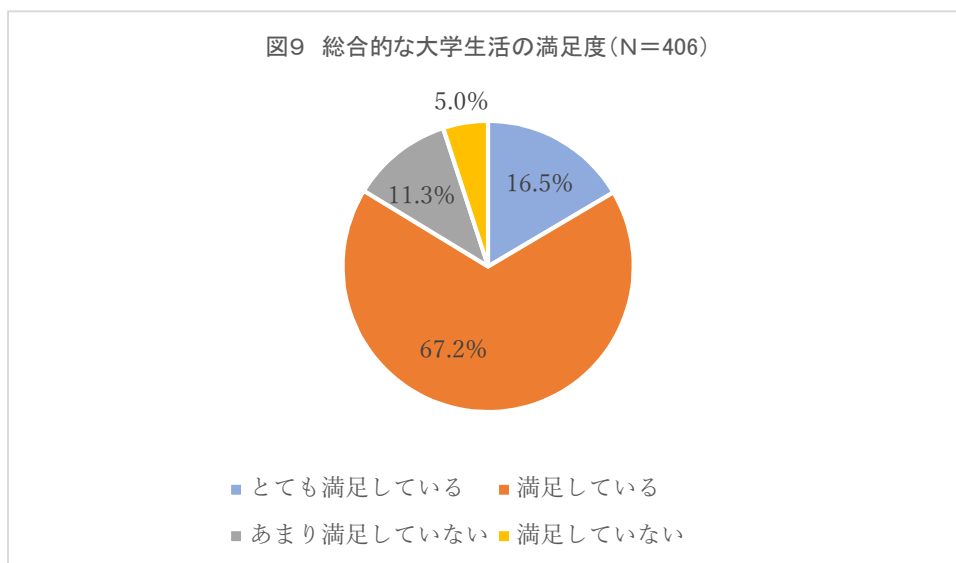
本学では、学生の皆さんが安全に授業を受けられるように、各種新型コロナウイルス感染症対策を講じてきました。このような対策に対して8割以上の学生に満足していただきました。今後も引き続き、安全な環境で授業を受けられるように努めていきます。



5 総合的な大学生生活の満足度（図9）

8割以上の学生が大学生生活に満足をしていました。

今後も学生のみなさんが充実した学生生活を送れるように、学修、キャリア開発、健康や精神面、経済的支援など総合的にサポートをしていきます。



ご意見・ご要望

自由記述として、196 件の記述がありました。一部を抜粋しております。

- ・ アンケート回答の時期が7・8月であったためか、大学内の空調に関するご意見が46件ありました。暑く感じる方、寒く感じる方がそれぞれおり、適切な管理を希望していました。
- ・ 学生駐車場に関して、特に第2駐車場の照明や駐車場の地面、道路の改善が16件ありました。
- ・ 昼食に関連した意見は13件あり、昼食が不足することや軽食などの販売について意見がありました。
- ・ 購買等の設置希望は、9件でした。
- ・ 施設利用について6件の意見があり、21：00までの利用希望や土日祝日も図書館利用を希望する声がありました。
- ・ バスの時間については、利便性を高めてほしいと5件の希望がありました。

本学の強み

本学の強みとして166件の記述がありました。一部を抜粋しております。

- ・ 本学は、自然が豊かであり、利便性もよく生活しやすいと学生は感じ、学習環境が整っており、のびのびと学べると記述がありました。羊に癒されるという回答もありました。
- ・ 学びの環境として図書館の充実や学生の交流の場、落ち着いて過ごせる居場所があることをあげていました。
- ・ 佐久市という立地を活かし、地域に密着した学び（機会と内容）が豊富であることや、学部を超えた学びが強みであるという意見がありました。
- ・ 教職員と学生の関係についても、距離が近くアットホームであると回答があり、チューター制度やグループ担当制度、事務局を含めた支援体制の充実をあげていました。

ご意見・ご要望への対応

2022年12月までに対応できましたことは以下の通りです。

1. 新型コロナウイルス感染症予防対策における座席指定について

11月7日から学内の感染予防対策を見直し、学籍番号による教室の座席指定は解除しました。但し、基本的な感染予防対策（着席間隔を空ける、使用前に机の清掃を行う等）は継続となります。また、科目担当教員の判断によっては、座席指定を行う場合もありますので、ご理解ください。

2. 蜂等の害虫駆除について

蜂等の害虫駆除については、安全性を鑑み、順次対応を行っています。今後も学生の皆さんが安心・安全に学ぶことができる学修環境の維持・整備に努めます。

3. 6号館への自動販売機の設置について

学生の皆さんからの要望を踏まえ、本年（2022）9月、新たに5号館屋外に自動販売機を設置し、5号館及び6号館利用者への利便性の向上を図りました。

皆さんが充実した学生生活を過ごすことができるように、皆さんのご意見、ご要望を真摯に受け止め、改善に努めて参ります。また、校内に意見箱が設置されておりますので、ご活用ください。